

博士論文要旨

中国の OHCs における患者の意思決定に関する研究

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

テクノロジー・マネジメント専攻博士課程後期課程

リュウ ギョウシン

LIU Xiaochen

背景: COVID-19 は、多くの感染者や患者を発生させ、従来の医療システムと対面での医療相談や診察に脅威をもたらしている。

この状況において、オンラインの健康コミュニティは、患者と医師の両方に新たな道を提供する。しかし、情報の非対称性の問題はオフラインよりもオンラインの方が深刻であるため、患者はオンラインでより多くの情報に直面し、適切な医師のシグナルとして有効な情報を見つけることが困難になる。以前の研究は患者の相談に焦点を当てられていたが、信号理論の観点から患者の相談の決定要因に対処する詳細な研究が不足している。

目的: オンライン健康コミュニティでの患者の診察について医師が生成した情報（サービスの質、ソーシャル サポート）、および医師の個人的な質、およびプラットフォームが生成した情報と患者が生成する情報の調整効果を調査すること。

方法: シグナリング理論に基づいて理論モデルを設計し、医師が生成した情報（サービスの質、社会的支援、医師の個人的な質）が患者の診察に与える影響を調査した。Python クローラーを使用して、Haodf.com Web サイトから自動的に情報を取得した。2022 年 4 月 5 日から 8 日の間に、2982 人の医師に関する横断データが収集された。

結果: 結果は、医師が生成した情報（サービスの質、社会的支援、医師の個人的な質）が患者の診察にプラスの影響を与えることを示している。さらに、プラットフォームが生成する情報と患者が生成する情報は、医師が生成する情報と患者の診察との間の正の関係を弱める。

結論：この研究は、患者の結論の影響を深く理解する上で非常に重要であり、シグナル伝達理論、複数の情報源、患者の相談に関する文献に貢献している。また、この研究は実践への応用方法を提供する。

キーワード：オンラインヘルスケア；シグナリング理論；オンライン診療；サービスの質；ソーシャルサポート；ソーシャルインフルエンサー